

せんぽと一期一会

せんぽと一期一会 第35号

発行日：2020年3月1日

発行：特別養護老人ホーム

せんぽ瓜破東



2月2日節分の日。今年はコロナ禍で例年までと違い、感染症の予防の観点から、規模を縮小し密にならない様に、そして大きな声を出さずに豆まきを行いました。「鬼は外、福は内」と小さい声で鬼に豆を投げました。今年も鬼に迫力があり、驚かれる方や笑顔で喜ばれる方など様々な反応でとても盛り上がり楽しんで頂けました。



「パタカラ体操」という体操をご存じですか？パタカラ体操は声に出して「パ、タ、カ、ラ」と発声する事で飲み込む力を鍛え誤嚥などを予防するための体操です。毎日昼食前やおやつ時間などに職員と共にこなしていただいていきます。最初は恥ずかしそうにぼそぼそと発声されておりましたが、少し奇妙な光景でしたが、最近では元氣よく皆さんで楽しそうに行われています。



フロアにておやつを食べながら、歌や映像を観て、くつろがれています。「美空ひばり」や「山口百恵」の歌を流すと皆さん喜ばれ、当時の事を思い出しながら、歌を口ずさんでおられます。「美空ひばり」に至っては、色々な曲をリクエストされ、特に人気です。入居者様のご要望に合わせて、定期的に歌や映像を楽しんで頂いております。



4階ではご夫婦で入居されていらっしゃる方が2組おられます。長い人生を歩んでこられ最後まで一緒に過ごせるって本当に素敵なんです。あ♡♡と思います。時々喧嘩をされたりしています(笑)

食事のお手伝いをしてくれる旦那様♡

優しく手をさすってくれ旦那様♡

羨ましい限りです…。

ご夫婦が末永く一緒に過ごせるように全力でお手伝いしていきます☆

1月16日より3階東ユニットリーダーとなりました。介護経験は長いですが、まだまだ未熟な面が多々あり、至らぬことばかりですが、フロアー職員と一緒に、入居者様が楽しく過ごせる場を作っていきたいと思えます。

松浦 和子



3階東ユニットリーダー

高齢者が抱える健康上の悩みとしてよく取り上げられる便秘。当施設の入居者様も例外ではありません。なるべく下剤に頼らない自然排便に取り組んでいますが、その中でも一役買っているのが「オリゴ糖」。このオリゴ糖が腸内の悪玉菌を減らして善玉菌を増やし、お通じを促す効果があるのです。当施設でも実際に効果が出ているケースが複数。さらに注目すべきは腸内環境が整うことにより免疫機能が向上する可能性があることです。新型コロナウイルス感染症はまだ予断を許さない状況ですが、職員一丸となって入居者様の健康管理に努めてまいります。



栄養課より

地域密着型特別養護老人ホーム **せんぼ瓜破東**
特別養護老人ホーム

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東8丁目8番6号
電話：06-6700-5000 FAX：06-6700-5100